

夢中を創る



宮原小学校 学校教育目標「確かな学力と社会性を育む」 令和4年3月

来年もみんなでがんばろう！ 卒業生もがんばって！！

新型コロナウイルスオミクロン株の感染力はすさまじく、呉市立小学校でもこれまでに感染した学校関係者（児童・教職員）のうち8割以上が第6波での感染です。わずか1～2ヶ月の短期間に感染が急拡大しました。対策をして十分に注意していても、いつ、だれが感染してもおかしくない状況と言われますが、本当にその通りだと思います。

2月も下旬になり、広島県や呉市では少しずつ感染者数が減少しているように見えます。しかし、例えばクラスターが発生すれば大きく数を増やすこともあり得ます。学校としても、油断することなく感染対策を続けていきます。ご家庭でも健康観察等感染対策へのご協力と子どもたちへのご指導を引き続きよろしくお願ひします。

さて、3月19日（土）は卒業証書授与式です。24名の6年生が宮原小学校を巣立ちます。この6年生は、5年時に運動会、野外活動を実施することができませんでした。遠足も水泳も2年間していません。卒業アルバムの写真は足りるのだろうか心配になります。一番がまんを強いられた学年です。それでも、6年生はいつも楽しそうに見えました。おもしろいアイデアやユーモアにあふれる男子、それを手のひらで転がすしっかり者の女子。いつも仲間を思いやるやさしく温かい6年生でした。最高学年として、学校や下級生のために、リーダーシップを発揮してくれました。この明るさ、やさしさ、たくましさで、これからの時代を乗り切っていってほしいと思います。

保護者・地域の皆様、今年度も本校教育にご理解とご協力をいただきありがとうございました。来年度も宮原小学校へのご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

宮原小学校長 小竹 術

～無音エリア～

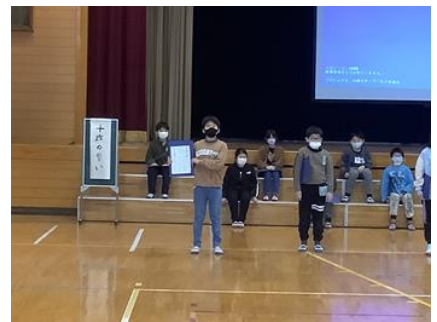


宮原小学校には、「無音エリア」というのがあります。子どもたちは、集中下足前から給食室までの間のフロアは「無音」で行き来します。給食の配膳の時、給食当番の子どもたちが職員室前の無音エリアを一言もしゃべらず歩いていきます。ピンと張りつめた空気が流れていきます。こういうエリアを設けている学校はないと思います。これは宮原しぐさの一つであり、良き伝統となっています。とても新鮮な気持ちになれます。



2分の1成人式 ～4年生～

2月17日（木）に、4年生が「2分の1成人式」を行いました。本来なら参観日として保護者の方に参観していただく予定でしたが、3月6日まで蔓延防止等重点措置期間のためオンラインでの配信という形で行わせていただきました。子どもたちは短い期間の中ではありましたが、しっかりと準備し、当日、自分たちの思いを堂々と伝えることができました。この一年間で心も体も成長した4年生です。その姿を保護者の方にしっかりと伝えることができたのではないかと思います。とても心温まる時間となりました。4月からは新5年生。高学年として下級生を引っ張っていってくれる姿をいろいろな場面で見ることができていることを楽しみにしています。



令和3年度のゴールが見えてきました！

いよいよ令和3年度の終わりが近づいてきました。この一年間はあっという間に過ぎていきました。今年度も昨年度同様、コロナに振り回された一年間でした。あらゆる行事等が縮小又は中止という形となり、残念に思うことが多くありました。1・2年生はプールで泳いだことがありません。本来なら、6月中旬から子どもたちの黄色い声や水しぶきの音が学校中に響き渡ります。夏の風物詩です。それがここ2年間見ることでできていません。各学校で行事があるたびに実施するか否かの検討がなされます。今までしなくてもよかった対応もとらなければならなくなりました。子どもたちは行事を通していろいろなことを経験したくましく成長していきます。令和4年度が子どもたちにとって実り多い年となるよう、次年度に向けしっかりと準備をしていこうと思います。

子どもたちは、学習のまとめに向け、一日一日を大切に生活しています。これからも子どもたちの成長をしっかりと見守るとともに、支え、もてる力を最大限伸ばしていけるよう尽力していきたいと思っています。



6年生を送る会



3月2日(水)に、「6年生を送る会」を行います。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとりながら、全校が体育館に集まりお世話になった6年生と最後の思い出づくりを行います。5年生はこれまでは6年生の背中を追っかける立場でしたが、今回は下学年の子どもたちを引っ張っていく立場になり、思い出に残る会にするため一生懸命準備に取り組んでいます。給食準備中に各学年の教室を回りゲームの説明をしたり、友達と協力して飾りつけ等の準備を進めてきたりしました。

準備中にある5年生は、「もうすぐじゃ。ときどきしてきた。」と声を漏らしていました。初めて自分たちが中心となって行事に取り組みます。緊張するのは当然のことです。これまで準備してきたことを生かし、次期学校のリーダーとして力を発揮してほしいです。



ドリームマップ～主体的に生きる力を育む～

2月18日(金)の6年生の総合的な学習の時間に、お二人のゲストティーチャーをお迎えし、ドリームマップ制作に取り組みました。

ドリームマップは、まず自分の心の中にある本質を見つけ、整理するところから始めます。そして見つけた夢をビジュアル化し、より具体的なイメージにしていけることで、夢や志の実現、ビジョン、目的の達成に向けた行動につなげていきます。

子どもたちは、前もって集めておいた幼い頃の写真や雑誌の切り抜きなどを使って、自分の将来のイメージを、どんどん膨らませながらドリームマップとしてまとめていきました。そして、完成したドリームマップを使って、おうちの方の前で自分の夢を語る事ができました。自分の思いをしっかりと語った6年生。素敵なひとときとなりました。卒業まであとわずかとなった6年生。夢に向かって大きく羽ばたいていくことを願ってやみません。

